

# 広島市植物公園 見どころ案内

## フジバカマ

(キク科)

中国原産の多年草。秋の七草の一つ。準絶滅危惧種。園芸店で販売されているものはほとんど雑種です。咲き終わりに近づいています。

## キイジョウロウホトギス

(ユリ科)

主に和歌山県(紀伊)などに自生しています。黄色い釣鐘型の花で人気のある山野草です。

## ミナ・ロバータ

(ヒルガオ科)

咲き進むと赤から橙、黄、白と変化します。こう見えてもアサガオの仲間です。

## コスモス

(キク科)

花の迷路がずいぶん賑やかになりました。これからも花数が増えてきます。

## アリストロキア・ギガンテア

(ウマノスズクサ科)

ブラジル原産のつる性低木。つるを天井に向かって長く伸ばし、巨大な赤褐色の花をぶら下げています。白っぽい風船のようなものは蕾(つぼみ)です。

## ハンキングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンキングバスケットがあり、セロシア、ユーフォルビア、ストラビランテスなどを使い、秋バージョンに美しく彩りました。

[日本ハンキングバスケット協会 ハンキングバスケットマスター作]

## タコノアシ

(タコノアシ科)

東アジアに分布し、河川の湿地に生育する多年草。花や草姿がタコの足に似ていることからこの名がつけました。晩秋に紅葉します。準絶滅危惧種に指定。

## ミヤマガマズミ

(レンプクソウ科)

日本各地に分布する落葉低木。6月に白い小さな花をつけ、今、光沢のある赤い果実を多数つけています。

## チャノキ

(ツバキ科)

葉をお茶の原料になります。刈り込みに耐えるので生垣としても利用されます。ツバキに似た白い小さな花を咲かせています。

## ベニマンサク

(マンサク科)

別名マルバノキ。紅葉が始まりました。

## カリン

(バラ科)

実をつけています。

さんばがわふゆざくら

## 三波川冬桜

(バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

## サルビア‘イエローマジスティ’

(シソ科)

草丈2m以上になり、秋に黄色い目立つ花を咲かせます。葉に甘い香りがあります。

## 私の好きな花たちの写真展

~10月29日(木)

園内に咲く可憐な花を撮影し、展示しています。

[展示資料館1階展示室にて]

